

みんなで応援、みんなで参加、力を合わせてがんばろう！

第 55 回

横浜市立中学校個別支援学級・特別支援学校

合同体育祭

今回、55 回目を迎えるこの合同体育祭は、個別支援学級、特別支援学校に在籍する生徒が主役となって活動できる貴重な機会の一つとして、これまで特別支援教育において、重要な役割を果たしてきました。

生徒たちにとって、体育祭に参加することは、運動に対する自信と喜びを体得するとともに、在籍校では体験できない大きな集団の中で、社会で必要な規律と行動を身につけていく大切な機会となっています。

また、今年度から「横浜子どもスポーツ基金」(事務局:(公財)横浜市体育協会内) ※1 から支援をいただき、運動用具類を新調するとともに、会場にパラリンピアン(ハイジャンパー)の鈴木 徹(すずき とおる) ※2 さんをお招きすることになりました。

鈴木さんからは、激励のことばをいただくほか、走り高跳びのデモンストレーションもしていただくなど、プロアスリートとの交流プログラムが実現しました。

昭和 33 年から続く伝統的な行事でもあります。どうぞ、この機会に、参加生徒たちの「がんばり」を取材ください。

1 日時 平成 26 年 9 月 25 日 (木) 午前 9 時 30 分 開始  
※ 雨天予備日 平成 26 年 9 月 26 日 (金)

2 会場 三ツ沢陸上競技場 (メイントラック)

3 スローガン 『みんなで応援、みんなで参加、力を合わせてがんばろう！』

4 内容 個人競技 : 50m 走、100m 走、ボール投げ、幅跳び  
持久走 (男子 1,500m・1,200m、女子 1,200m)、  
団体競技 : 400m リレー (男子、女子、混合)





## ※1 横浜こどもスポーツ基金

「横浜こどもスポーツ基金」は、障害のあるこども達等へ「スポーツ」を通じて、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に創設されました。

この目的を達成するため、横浜で開催されるさまざまなスポーツ活動をきっかけに、資金、寄付金の収集や関連イベントの開催、また各種団体が行う事業、イベント等への支援（寄付・助成等）活動を行い、障害者スポーツ等のより一層の推進を図ります。

この「横浜こどもスポーツ基金」は、「横浜トライアスロン」をきっかけに、ジョンソン株式会社からの寄付により誕生しました。

事務局：(公財)横浜市体育協会内

## ※2 パラリンピアン(ハイジャンパー)の鈴木 徹(すずき とおる)さん

陸上選手(プーマジャパン株式会社)・ハンドボール部監督(駿河台大学)



「日本人初の義足パラリンピアン」として、シドニー、アテネ、北京、ロンドン4大会連続入賞。

下腿切断（義足）  
走り高跳び 2.00m（日本記録）

※ 取材を希望される場合は、前日までにご連絡ください。

| お問合せ先   |       |                  |
|---|-------|------------------|
| 教育委員会事務局特別支援教育相談課長<br>(横浜こどもスポーツ基金に関するお問い合わせ) | 和内 正也 | Tel 045-333-1454 |
| 公益財団法人横浜市体育協会スポーツ事業部長                         | 金子 忠彦 | Tel 045-640-0049 |